

第2号様式 (第8条関係)

禁止行為の解除承認申請書

年 月 日

東京消防庁  
消防署長 殿

申請者  
住 所 東京都江戸川区船堀4丁目1番1号  
電 話 03 (5676) 2211  
氏 名 タワーホール船堀館長 畑 秀夫 印

火災予防条例第23条第1項の規定による指定場所における禁止行為について、解除の承認を受けたいので下記により申請します。

記

防火対象物	所在地	東京都江戸川区船堀4丁目1番1号	
	名称	タワーホール船堀	
解除の承認を受けようとする場所(指定場所の用途)	<input type="checkbox"/> 劇場等	<input type="checkbox"/> 地下街	<input type="checkbox"/> 重要文化財等
	<input type="checkbox"/> 飲食店等	<input type="checkbox"/> 車両の停車場及び船舶・航空機の発着場	
	<input type="checkbox"/> 百貨店等	<input type="checkbox"/> ホテル等	
	<input type="checkbox"/> 屋内展示場		
	<input type="checkbox"/> 映画スタジオ及びテレビスタジオ		
解除の承認を受けようとする行為	期 間	年 月 日から 年 月 日まで	
	種 類	内 容	
	<input type="checkbox"/> 喫 煙		
	<input type="checkbox"/> 裸火使用		
	<input type="checkbox"/> 危険物品持込み		
※ 受 付 欄		※ 処 理 欄	

- 備考
- 1 申請者が法人の場合、氏名欄には、その名称及び代表者氏名を記入すること。
  - 2 内容欄には、裸火使用については機器名、熱源、最大消費熱量、火炎の大きさ等を、危険物品持込みについては品名、成分、数量等をそれぞれ記入すること。
  - 3 解除の承認を受けようとする場所の平面図のほか、必要な図書を添付すること。
  - 4 ※欄には、記入しないこと。

(日本産業規格A列4番)

## 申 請 内 容 明 細 書

申 請 場 所	タワーホール船堀 5階 大ホール		
責 任 者		防火管理者	タワーホール船堀 館長 畑 秀夫
解除承認を受けようとする行為	概 要 ( 使用場所 ) ( 使用場面 ) ( 理 由 )		
	内 容 ( 名 称 ) ( 使用量 ) ( 成 分 ) ( 性 状 ) ( 取扱要領 )		
	行 為 者		
	補 足 事 項 等		
火 災 予 防 上 講 じ た 措 置  ( □欄は該当する ものをレ印で、 アンダーライン 部分には該当す る内容を記入す ること。 )	<input type="checkbox"/> 消火器の設置 [ ___本 位置 : _____ ] <input type="checkbox"/> 屋内消火栓の準備 [ ___口 位置 : _____ ] <input type="checkbox"/> 消火担当者の配置 [ ___名 位置 : _____ ] <input type="checkbox"/> 消防計画に定める自主検査 [ 最新実施年月日 : _____ ] <input type="checkbox"/> 会場管理計画の作成 <input type="checkbox"/> 訓練の実施 [ 最新実施年月日 : _____ ] <input type="checkbox"/> 始業時、終業時の点検等 [ 担当者 : _____ ] <input type="checkbox"/> 承認行為のチェック [ 実施者 : 時期 : _____ ] <input type="checkbox"/> 防災性能あり [ □幕□敷物□大道具□その他 ( _____ ) ] <input type="checkbox"/> その他 [ _____ ]		

備考1 申請場所ごとに作成すること。

2 禁止行為を行う位置、消火器の設置位置等を明記した使用場所の図面を添付すること。

劇場等及びスタジオの場合は、禁止行為の位置、消火器等の設置位置、消火担当者の位置周囲の状況（可燃物からの距離等）、床面の状況（材質、養生の方法等）、舞台上の人の配置等を明記すること。

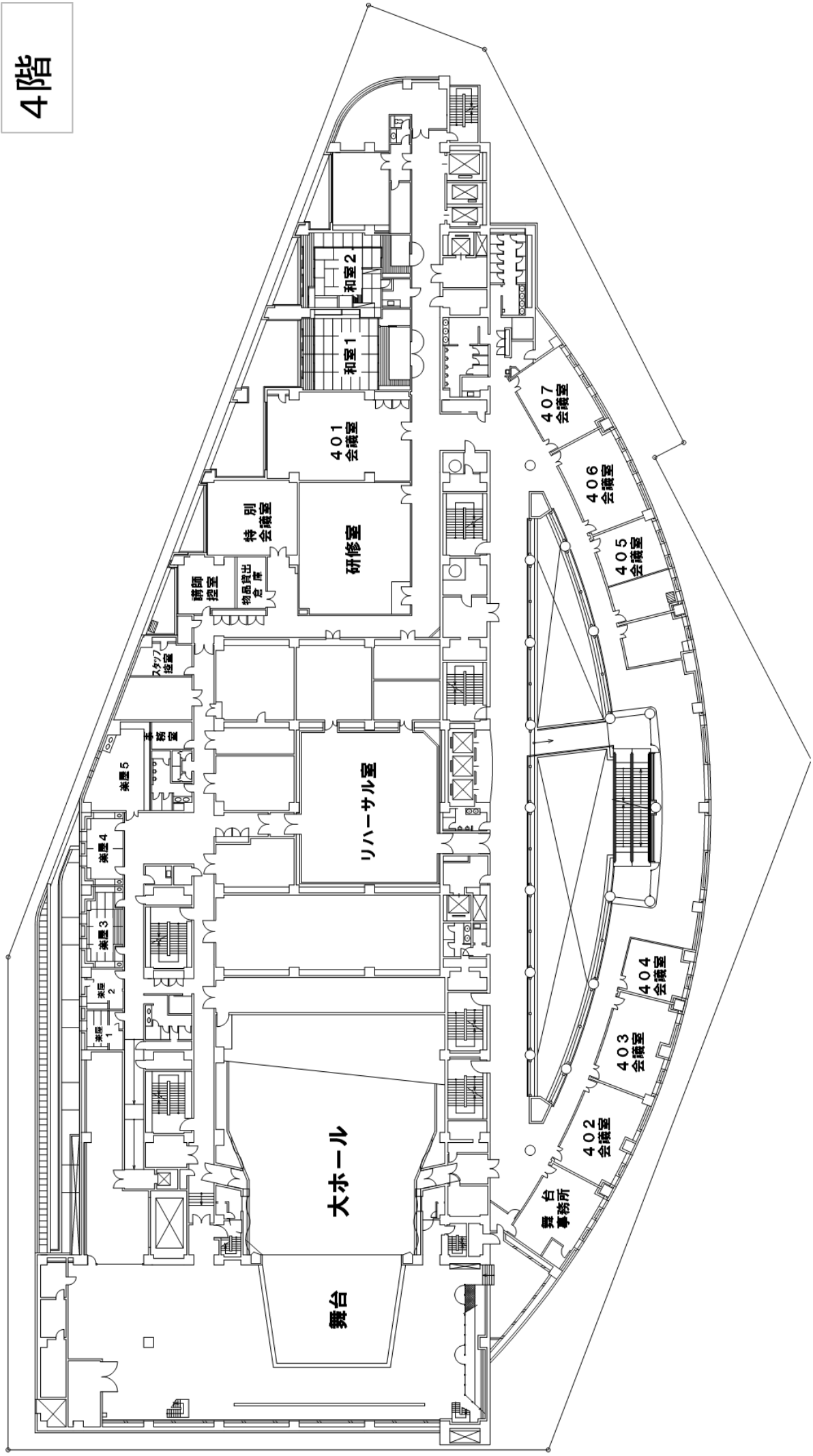
3 必要に応じて性能等に関する資料を添付すること。

## 消 防 活 動 人 員 任 務 分 担 表

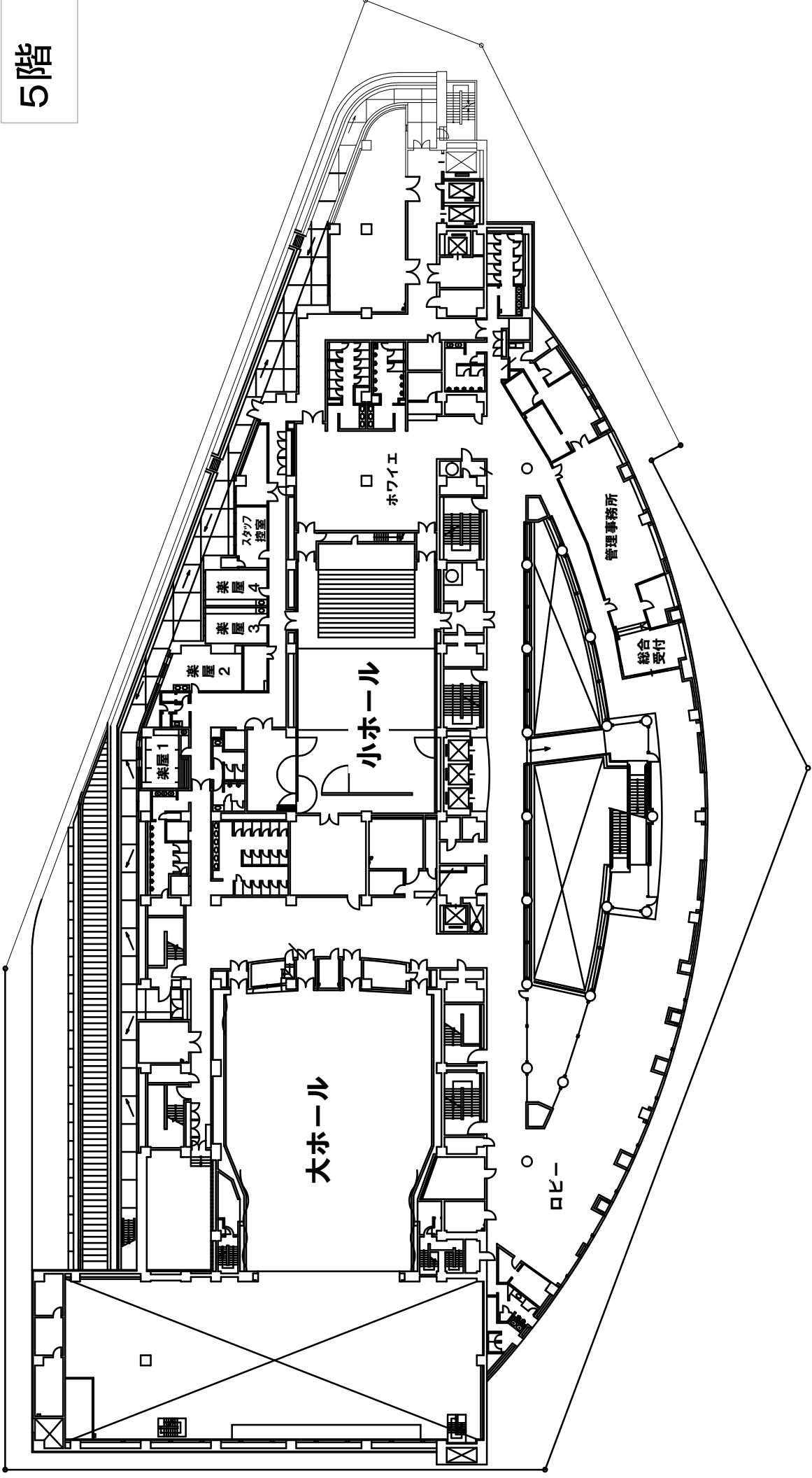
現場責任者:		
	主催者	タワーホール係員
消 火 班		
S P 開 放 要 員		
避 難 誘 導 班		
通 報 連 絡 班		
人 命 安 全 管 理 班		
火 気 等 点 検 管 理 係		
備 考	連絡先	

\*タワーホール係員は、当日に役割分担を行う為、記入しないでください。

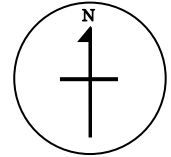
4階



5階



# タワーホール船堀までの経路(自動車)



禁止行為の解除承認申請書

① 年 月 日

東京消防庁

② 消防署長 殿

申請者 ③

住 所

電話 ( )

氏 名

火災予防条例第23条第1項の規定による指定場所における禁止行為について、解除の承認を受けたいので下記により申請します。

記

防 火 対 象 物	所 在 地	④	
	名 称	⑤	
解除の承認 を受けよう とする場所 (指定場所 の用途) ⑥	<input type="checkbox"/> 劇場等	<input type="checkbox"/> 地下街	
	<input type="checkbox"/> 飲食店等	<input type="checkbox"/> 重要文化財等	
	<input type="checkbox"/> 百貨店等	<input type="checkbox"/> 車両の停車場及び船舶・航空機の 発着場	
	<input type="checkbox"/> 屋内展示場	<input type="checkbox"/> ホテル等	
	<input type="checkbox"/> 映画スタジオ及びテレビスタジオ		
解除の承認 を受けよう とする行為	期 間	⑦ 年 月 日から 年 月 日まで	
	種 類 ⑧	内 容 ⑨	
	<input type="checkbox"/> 喫 煙		
	<input type="checkbox"/> 裸火使用		
	<input type="checkbox"/> 危険物品持込み		
※ 受 付 欄		※ 処 理 欄	

- 備考 1 申請者が法人の場合、氏名欄には、その名称及び代表者氏名を記入すること。  
 2 内容欄には、裸火使用については機器名、熱源、最大消費熱量、火炎の大きさ等を、危険物品持込みについては品名、成分、数量等をそれぞれ記入すること。  
 3 解除の承認を受けようとする場所の平面図のほか、必要な図書を添付すること。  
 4 ※欄には、記入しないこと。

項 目		記 入 要 綱
① 年 月 日		消防署に申請書を提出する年月日を記入します。
② 宛 先		防火対象物（建物）を管轄する消防署長宛とします。
③ 申 請 者		行おうとする禁止行為に関して責任が明確な者（建物の所有者・防火管理者、イベント主催者等）の、住所、氏名、電話番号を記入します。法人の場合は、法人の住所、名称及び代表者の職・氏名・電話番号を記入します。また、余白に連絡先の電話番号を記入してください。
防火対象物	④ 所 在 地	禁止行為を行う指定場所を有する防火対象物（建物）の所在地を記入します。
	⑤ 名 称	防火対象物（建物）の名称を記入します。 （例：〇〇ビル、〇〇劇場）
解除の承認を受けようとする場所（指定場所の用途）		指定場所の用途について、該当する用途の□内にレ印を記入します。
解除の承認を受けようとする行為	⑦ 期 間	解除承認を必要とする期間を記入します。 なお、承認期間の最長は恒常的な解除承認の場合で、承認日から10年間です。
	⑧ 種 類	解除承認を受けようとする禁止行為について、該当する種類の□内にレ印を記入します。
	⑨ 内 容	解除承認を受けようとする行為の内容を具体的に記入します。 なお、内容が複雑なものは別紙等に記入し添付します。 【裸火使用記載例】 ・ガスフライヤー〇〇kw、ガスレンジ〇〇kw、計〇〇kw ・ミニフレーマー 火炎の幅〇〇cm、長さ〇〇cm 燃料〇〇 消費量〇〇ml 【危険物品持込み記載例】 ・天ぷら油（動植物油類） 〇〇L ・カセットボンベ（液化ブタン）容器の許容充填ガス質量〇〇kg



## 申 請 内 容 明 細 書

申 請 場 所	①		
責 任 者	②	防火管理者	③
解除承認を受けようとする行為	概 要 〔 使用場所 〕 〔 使用場面 〕 〔 理 由 〕	④	
	内 容 〔 名 称 〕 〔 使用量 〕 〔 成 分 〕 〔 性 状 〕 〔 取扱要領 〕	⑤	
	行 為 者	⑥	
	補 足 事 項 等	⑦	
火 災 予 防 上 講 じ た 措 置	⑧		
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <input type="checkbox"/> 欄は該当するものをレ印で、アンダーライン部分には該当する内容を記入すること。         </div>	<input type="checkbox"/> 消火器の設置 〔 ___本 位置： _____ 〕 <input type="checkbox"/> 屋内消火栓の準備 〔 ___口 位置： _____ 〕 <input type="checkbox"/> 消火担当者の配置 〔 ___名 位置： _____ 〕 <input type="checkbox"/> 消防計画に定める自主検査 〔最新実施年月日： _____ 〕 <input type="checkbox"/> 会場管理計画の作成 <input type="checkbox"/> 訓練の実施 〔最新実施年月日： _____ 〕 <input type="checkbox"/> 始業時、終業時の点検等 〔担当者： _____ 〕 <input type="checkbox"/> 承認行為のチェック 〔実施者： 時期： _____ 〕 <input type="checkbox"/> 防災性能あり 〔 <input type="checkbox"/> 幕 <input type="checkbox"/> 敷物 <input type="checkbox"/> 大道具 <input type="checkbox"/> その他（ _____ ）〕 <input type="checkbox"/> その他 〔 _____ 〕		

備考1 申請場所ごとに作成すること。

2 禁止行為を行う位置、消火器の設置位置等を明記した使用場所の図面を添付すること。

劇場等及びスタジオの場合は、禁止行為の位置、消火器等の設置位置、消火担当者の位置周囲の状況（可燃物からの距離等）、床面の状況（材質、養生の方法等）、舞台上の人の配置等を明記すること。

3 必要に応じて性能等に関する資料を添付すること。

## 申請内容明細書【記入要領】

申請場所	タワーホール船堀 5階 大ホール		
責任者	〇〇 〇〇	防火管理者	タワーホール船堀 館長 畑 秀夫
解除承認を受けようとする行為	概要 〔使用場所〕 〔使用場面〕 〔理由〕	行為の概要（使用場所・面申請理由等）について記入すること。 例：第2幕第3場（開幕から15分後）の戦場面で、演出効果為、音玉の消費を行う。	
	内容 〔名称〕 〔使用量〕 〔成分〕 〔性状〕 〔取扱要領〕	行為の種類及び具体的な内容について記入すること。 火気使用設備器具は熱源により、最大消費熱量（ワット数）等を、炎については炎の長さを、危険物品場合は品名、数量等を記入するほか、取扱要領について簡記すること。 例、●裸火使用 ●危険物品持込み 火薬成分：マグネシウム 薬量：〇 g×〇 発点火方法：電気点火（遠隔操作）	
	行為者	例：〇劇団員 〇〇太朗他 〇〇他	
	補足事項等	添付図面、性能等に関する資料及び補足すべき内容を記入すること。 例、禁止行為実施場所付近の詳細は別添え図面とおり。 煙火の構造詳細と性状は別添え資料あり。 火薬は、〇〇製の容器に入れて施錠し車中保管する。 火薬は、担当者（〇〇次郎□□特殊効果社員）以外は取り扱わない。	
火災予防上講じた措置 〔〇欄は該当するものをレ印で、アンダーライン部分には該当する内容を記入すること。〕	<input checked="" type="checkbox"/> 消火器の設置 〔 2 本 位置：上手袖、下手袖 _____ 〕 <input type="checkbox"/> 屋内消火栓の準備 〔 ___ 口 位置：_____ 〕 <input checked="" type="checkbox"/> 消火担当者の配置 〔 2 名 位置：上手袖、下手袖 _____ 〕 <input type="checkbox"/> 消防計画に定める自主検査 〔最新実施年月日：_____ 〕 <input type="checkbox"/> 会場管理計画の作成 <input type="checkbox"/> 訓練の実施 〔最新実施年月日：_____ 〕 <input type="checkbox"/> 始業時、終業時の点検等 〔担当者：_____ 〕 <input type="checkbox"/> 承認行為のチェック 〔実施者： 時期：_____ 〕 <input checked="" type="checkbox"/> 防火性能あり 〔 <input checked="" type="checkbox"/> 幕 <input checked="" type="checkbox"/> 敷物 <input type="checkbox"/> 大道具 <input type="checkbox"/> その他（_____）〕 <input checked="" type="checkbox"/> その他 〔 _____ タワーホール船堀との連携 _____ 〕		

備考1 申請場所ごとに作成すること。

2 禁止行為を行う位置、消火器の設置位置等を明記した使用場所の図面を添付すること。

劇場等及びスタジオの場合は、禁止行為の位置、消火器等の設置位置、消火担当者の位置周囲の状況（可燃物からの距離等）、床面の状況（材質、養生の方法等）、舞台上の人の配置等を明記すること。

3 必要に応じて性能等に関する資料を添付すること。

# 消防活動人員任務分担表 【見本】

現場責任者:	○○ ○○	
	主催者	タワーホール係員
消 火 班	○○ ○○○	
S P 開 放 要 員	○○ ○○○	
避 難 誘 導 班	○○ ○○○	
通 報 連 絡 班	○○ ○○○	
人 命 安 全 管 理 班	○○ ○○○	
火 気 等 点 検 管 理 係	○○ ○○○	
備 考	連 絡 先   ○○劇場 ○○ ○○○ 電 話 番 号   ○○(○○○○)○○○○	

\*タワーホール係員は、当日に役割分担を行う為、記入しないでください。